

作成年月日：2024年4月1日
作成者：施設長 瀧野真継

三光塾 2024年度 アフターフォロー計画

| |
|---|
| アフターフォローの目的 |
| <p>三光塾の退所者支援は、「子どもと家族に寄り添う」という三光塾の理念のもと、子どもたちの暮らしを支えてきた施設や職員との関係を頼りにしながら、三光塾を巣立った退所者の自己実現や穏やかな暮らしを支えるためのものであると考えています。</p> <p>ここ10年の間でも20名以上が三光塾を巣立った中で、社会の厳しさや理解・支援のなさに苦しみ就労が安定しない者、就労・婚姻等により遠方で暮らす者、母となる者も増えてきているのが現状です。社会からの孤立・虐待の連鎖を防ぐためにも、より支援の幅を拡げながら自立を支え続けていくことを目標としています。</p> |
| アフターフォローの概要 |
| <p>1. <u>退所者の継続的な見守り</u> 長年支援を継続し、施設職員と退所後も連絡を取り合う関係性を生かし、退所者の状況や必要性に応じた支援(家事支援、必要に応じた相談、病気や生活が苦しいときの食糧支援)を行います。退所後何年経過しても、誕生日等のライフイベントを毎年恒例でお祝いしていきたいと考えています。</p> <p>2. <u>出産した退所者への産前産後ケア支援</u> 定期的な家庭訪問を実施し、職員が産前産後の大変な時期の見守りを続けます。子どもの成長に伴い変化する子育ての悩みを相談しやすくなり、正しい知識を提供し、虐待の連鎖を止めることを目指したいと考えています。また、気楽に誰かと話すこと・食事することが難しい時期に職員が訪問し、必要に応じた物資支援や、職員と食事をすることで社会からの孤立感の軽減を目指しています。</p> <p>3. <u>遠方で暮らす退所者へのアフターフォロー</u> 定期的に連絡を取り合い、必要な食糧や物資を送る等の支援を行います。時には訪問を実施し、他の自治体の支援者と連携を行うなど、退所者への支援の必要性を見極めたいと考えています。</p> <p>4. <u>離職した退所者の再就職に向けた支援</u> 社会の厳しさや理解・支援のなさに苦しみ就労が安定しない退所者に対して、再就職に向けた就労支援に加えて、生活の細かな困りごとをフォローします。時には、一緒にご飯を食べて、ほっと息抜きをしながら、再就職に向けた不安、再就職後のしんどさの軽減のためにサポートします。</p> |
| アフターフォロー事業の見通し |
| <p>今年度は従来からご支援賜っていた寄付支援に加えて、ソフトバンクチャリティスマイル第8回「安心して社会に巣立とう」応援助成と「盛和塾 リスタート応援助成」の退所者支援に向けた2つの助成に採択いただきました。</p> <p>今年度1年間、多大なご支援を三光塾の途切れない退所者支援の実現に繋げていきたいと考えています。</p> |